

# 『一生懸命』 幻の議会報告第33弾！



たかむらともや

2008年 6月 30日発行

## ③ 保谷・朝霞線

野寺、道場で大問題になっている、都市計画道路問題から報告します。この保谷・朝霞線は「36mの調布・保谷線の受け皿としてどうしても必要な27m道路」と市長は言っていますが、全く必要の無い道路のようです。40年前の計画通り20mなら問題ないという人もいますが、実際には必要ありません。今議会の質問でそれを確信しました。必要だから作るのではないのです。須田市長に言わせると「作ると決めたから作る」という訳です。そこには住民のことなど、これっぽっちも考えない行政の傲慢さがあります。道路は止めてはいけないんです！」という市長の言葉がそれを表しています。54億かけて作る東久留米・志木線も水道道路で行き止まり。この保谷・朝霞線だって、産業道路で行き止まりです。実は調布・保谷線の受け皿は練馬・所沢線で十分なのです。

## ●東京の調査と埼玉の調査

最新（平成18年）の東京都の予想では調布・保谷線（36m）の県境の交通量は1万台／日となっています。関越・外環に繋がる放射7号に吸収されるから県境まではそれほどの車は来ないという訳です。一方で新座市の予想は3万台。同じ道路で2万台もの差があるのです。こんなインチキはないでしょう。交通予測がいかにもいい加減なものかということが分かります。しかも、新座市の予想では県境では3万台、産業道路では1万台になっていますから、県道などには2万台が流れていく計算です。要するに4車線にする為に「3万台」通るという予想を立てたのです。予想して4車線ではなく、4車線にする為に「3万台」にしたのです。日本の役人はこういう方法で日本全国に要らない道路を作ってきました。道路特定財源」という国民のお金で、世界で突出した道路建設国家をつくってきたのです。

## ③ 道路延長率

1キロ平方キロ当たりの道路の長さ。

|          |        |      |        |
|----------|--------|------|--------|
| カナダ      | 0.14キロ | 韓国   | 0.87キロ |
| ニュージーランド | 0.34キロ | イギリス | 1.53キロ |
| スウェーデン   | 0.47キロ | イタリア | 1.59キロ |
| ドイツ      | 0.64キロ | スイス  | 1.72キロ |
| アメリカ     | 0.66キロ | 日本   | 3.14キロ |

日本という国は人々のために道路を作ってきた訳ではないことが分かります。人々の為に使うお金を道路にしてきたのです。この財政難の時代に、閑静な住宅環境を破壊する27m道路（あの川越街道254は18mですよ！）に100億円。この気違いじみた発想を変えない限り、日本に未来はないでしょう。地球の温暖化も本気で考えてないことが分かります。27mの4車線道路は騒音・排気ガス・振動そして生活道路の分断と数え切れないほどのマイナス要素を住民に半永久的に負わせます。県の財政難は新座市以上です。だからどうしても国庫補助が欲しい。国の言うとおりに27mで造れば、半分は国が負担してくれます。県は自力で道路を造れる体力がないから、産業道路までは市で負担しろといっています。どこが道路を作ろうか、全てみなさんの税金には変わりありません。苦しかったら道路などつくらなければいい。須田市長は6月議会で「栗原の人はどうなってもいいのか！」と地域の対立を煽るような発言もしています。栗原に大量の車が入ってくる心配はありません。実は、お隣の西東京市や国分寺市では訴訟にもなっています。埼玉県は補償金は東京都より段違いに少ないし、施行面積の2割以上が反対すれば、強行収容はしません。一般的に県道レベルでは土地収用法は適用されません。安心して反対していきましょう。

# もう 借金・しがらみ 先送り 遅くはない!

**CHANGE!**  
**NIZA**

田中ゆきひろ

## ③ 歩いてます!

実はかなり血糖値が高かったんです。そこで勇気を出して14000円の「血糖値検査器」を買ってみました。すると何を食べ、何をすると血糖値が上がるのか、下がるのか簡単に分かるようになりました。血糖値を下げるのは簡単でした。ご飯を食べたら歩く、運動する。間食はしない、水をどんどん飲む。たったそれだけのことで、200を超えることもあった血糖値が100を切るようになりました。2月に「4年間、議会には自転車で通う」という約束をしましたが、今は市役所までの行き帰り片道42分を歩いています。糖尿病は食事と運動で治る!」というのは本当です。血糖値の高い方、薬は危険ですから是非試してみてください。体重は落ちるし、体脂肪率も落ちるし、血液はサラサラになるし、お金は節約できるし、本当に良いことばかりです。新座市の財政状態も糖尿病のようなものです。現在「実質財務残高比率(将来負担する借金の割合)」が200%を超えているのは朝霞四市では新座市だけ。話になりません。県の強い指導で「公社健全化計画」により、5年で100億の借金返済をしてきたことで、やっとその数値が少しだけ下がってきました。絶食で血糖値を下げたようなものです。それを私は借金を減らしてきた」と自慢する須田市長。ところが、市長はここにきて150億かかると言われている新座駅北口の区画整理と、100億かかる保谷・朝霞線を着手しようとしているのです。新座市は今、「糖尿病」になり「教育」や「福祉」「医療」が梗塞、あるいは切断されつつあるのです。贅沢なものは余り食わず、質素だが健康に、幸せに生きる道に今こそ変えていく(CHANGE! 時です。



タウンミーティングをする親友、田中ゆきひろ

## たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。1954年、東京都新宿区生まれ。西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、朝日新聞の「今学校で!」を読み、教師になることを決意する。1977年から五中・六中・二中で子ども達と一緒に生きる。授業に、クラスに、そしてテニスに燃えた21年間だった。2000年2月、市議会議員選挙で9768円で戦い975票で落選。2004年2月の選挙でも、お金をかけずに戦い1272票で初当選。2008年も同様に、1433票で当選。2期目に入る。どの政党にも、どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言をし続けている。現在は建設常任委員会に所属。無駄な道路、箱物に反対しながら、公共施設の改修などを訴えている。また議会を離れたところでは「たかやん塾」で小中学生・高校生と共に歩み、石神小と六中では障がい児のボランティア活動に燃えている。黒目川川づくり懇談会」代表。自然護岸を目指す。石神3丁目在住。趣味はテニス・サッカー・囲碁・将棋・読書・音楽。小野伸二・クルム伊達公子・羽生義治・エド・はるみのファン。

詳しくは **たかやんの応援団** で **検索**

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106